



6月 すまいる



尿検査のお知らせ

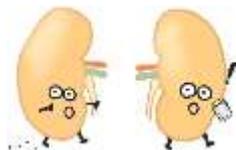


〈日にち〉 6月7日(金)の朝

〈回収場所〉 保健室前

〈こんなことを調べます〉

尿(おしっこ)を検査して、じんぞうが元気に働いているか(尿の中に、たんぱく質や糖、血がまざっていないか)を調べます。



〈気をつけること〉

- ◆おしっこをとる前の日は、寝る前にトイレに行きましょう。
また、ビタミンCが多く入ったジュースなどを取り過ぎないようにしましょう。
- ◆おしっこは、必ず決められた日にとりましょう。
(古いおしっこでは正しい検査ができません！)
- ◆無理に1人でとらず、おうちの人に手伝ってもらいましょう。
- ◆容器のふたにビニールテープなどをまかないでください。

〈検査の方法〉

- ①7日(金)の朝、起きてからすぐのおしっこをとります。
- ②紙コップに、おりみぞをつくります。
- ③はじめのおしっこを少し流してから、紙コップにおしっこをとります。
- ④紙コップにとったおしっこを検査用の容器の8分目まで入れて、ふたをしっかりとめます。
- ⑤容器の汚れを拭き取ってからラベルをはります。
(ラベルは、必ず最後にはってください。)
- ⑥念のため、ビニール袋などに入れて持ってきてください。
*最後に手洗いも忘れずに！



保護者の皆様へ

- ①尿検査は、第一岸本臨床検査センターの方が検査物を回収して行う検査なので、決められた日にちでの検査になります。検査日以外の実施はありませんので、忘れずに提出してください。(2次検査は6月21日)
 - ②この検査は前日の夜排尿し、朝起きてから一番最初の尿をとる検査です。ご家庭での実施になりますので、ご協力よろしくお願いいたします。
 - ③小学生は一人で尿をとるのがまだ難しいので、保護者の方のお手伝いをお願いいたします。
*持たせるのを忘れた場合は、お手数ですが朝9時ごろまでに学校へ届けてください。
- *精密検査の必要がなければ、結果は通知しませんのでご了承ください。
(1度の検査で陽性でも病気という訳ではありませんが、腎臓病は、無自覚に発症し進行する病気ですので、2次検査でも陽性の場合は精密検査をうけられますようお願いいたします。)

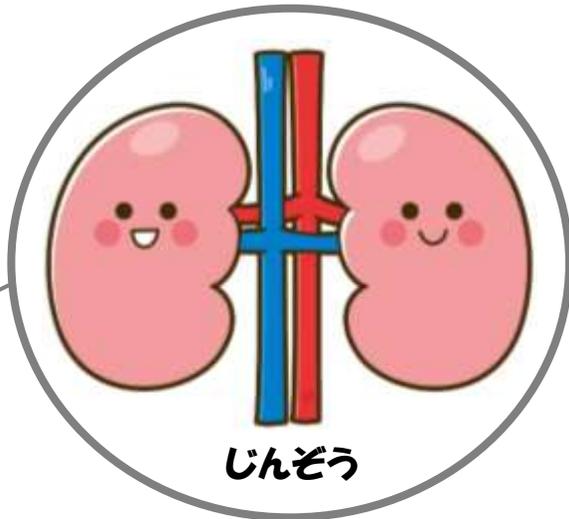
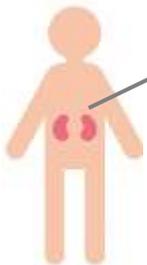
※「尿検査のお知らせ」も別紙で配布していますので、ご確認をお願いします。



みんなのからだの中にある！

じんぞうってなに??

腰のちかくに、
左右1つずつあるよ。
大きさは握りこぶしくらい！



〈じんぞうのお仕事〉

①尿（おしっこ）をつくる

血液中から「必要なもの」と「必要ではないもの」をわけます。この時に
する必要ではないものが「尿（おしっこ）」になります。

②体の中のバランスをととのえる

体調や気候によって、外に出す水分の量を変えてくれます。

③血圧をちょうせつする

血圧が高いときは低く、低いときは高くなるようにします。

④ホルモンをつくる

健康な血液に必要なホルモンや、健康な骨をつくるときに必要な
ホルモンをつくります。

こんな症状はない…?

じんぞうからの「たすけてサイン」かも!?

おしっこが泡立つ（たんぱく尿の可能性）

たんぱく質が多く含まれているとよく泡立ちます。
たんぱく質は本来、糸球体のフィルターを通り越せない
ものなので、泡立っていたら注意!!



赤っぽいおしっこがでる（尿潜血の可能性）

おしっこに混ざる赤血球の量が多くなると赤や茶色っぽ
くなります。赤血球は本来、糸球体のフィルターを通り
越せないものなので、赤っぽくなっていたら注意!!



むくみがでる

水分量の調節がじんぞうでうまくできないと、体の中に
水がたまって、むくみます。特にむくみが起きやすいのは、
まぶた、手の指、足の甲などです。



じんぞうの病気は、自分では気づけないことがほとんどです。

それは、自覚症状があまりないから…。

発見時には病気が進行していたなんてこともあります。

学校の尿検査をしっかり受けて、はやい段階で病気を
発見できるようにしましょう。

